

当院の新型コロナウイルス感染について（第5報）

（2020年11月19日 17時現在）

当院では、2020年11月15日に病棟に勤務する職員2名の新型コロナウイルスへの感染が確認されました。11月15日から当該病棟の入院患者（退院患者含む）及び関係する職員（委託社員含む）へのPCR検査を実施し、11月19日までに入院患者5名と職員6名の感染が確認されております。

このことを受け現在、保健所の指導により全入院患者、感染が確認された職員と接触した疑いがある外来患者及び全職員（委託社員含む）に対するPCR検査を実施しております。また、診療体制については、救急外来の受入中止、外来患者は予約患者のみ、新規入院患者受入れの中止など一部を制限しております。

なお、陽性が確認された患者及び職員等については、保健所の指導のもと、適切に対応しております。

地域住民の皆様には多大なご迷惑・ご心配をおかけしております。一日も早い終息に向けて全力を尽くしておりますので、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

公立福生病院
院長 松山 健

1 本日までのPCR検査の状況

① 当該病棟の入院患者（退院患者含む）及び職員（委託社員含む）のPCR検査結果

区分	PCR検査実施者数	うち陽性者	備考
入院患者（退院患者含む）	40人	5人	
職員（委託社員含む）	133人	8人	陽性者には11/15感染確認者の2名を含む。
計	173人	13人	

② 当該病棟以外の全入院患者（退院患者含む）等及び職員（委託社員含む）のPCR検査結果

（現在、検査結果待ち）

2 現在の診療体制

- ① 外来診療 予約患者のみの診療 (検査は通常どおり)
- ② 救急外来 救急外来患者の受入中止
- ③ 入院診療 新規入院の受入中止 (退院はPCR検査の確認後、転院は中止)
- ④ 検査 通常どおり
- ⑤ 手術 緊急性があるものを除き中止

3 現在実施している感染対策

- ① 初期対応の迅速化
入院患者さんの発熱等の症状を観察し、感染が疑われる患者さんの早期発見に努める。症状のある職員の就業制限による感染伝播、拡大リスクの低減を図る。
- ② 患者さん及び職員へのPCR検査の実施
- ③ 標準予防策の徹底
手指衛生、防護具の適正使用をはじめとした感染対策の徹底と再教育。
- ④ 病棟間移動の最小化
患者さん、職員の病棟間の移動を制限し、感染伝播の防止を図る。

4 問い合わせ先

患者支援センター 地域医療連携室